

男子 第73回 京都府高等学校駅伝競走大会

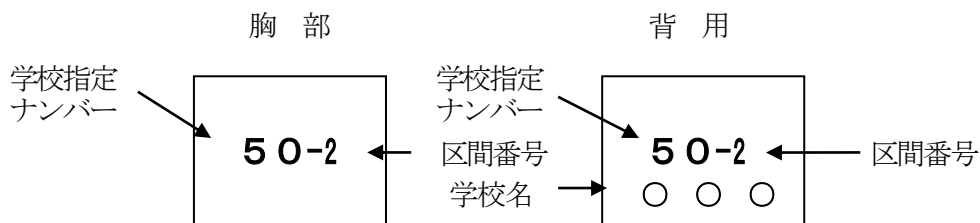
兼 第73回 全国高等学校駅伝競走大会京都府予選会

兼 第73回 近畿高等学校駅伝競走大会京都府予選会

1. 主催 京都府高等学校体育連盟・京都陸上競技協会
2. 後援 毎日新聞社・京丹波町・京都府教育委員会・京都市教育委員会
3. 日時 令和4年11月6日(日) 12:00スタート予定(雨天決行)
4. 場所 京都府立 丹波自然運動公園 周辺コース
5. 距離と区間 42.195km 7区間
第1区10.0km 第2区 3.0km 第3区 8.1075km 第4区 8.0875km
第5区 3.0km 第6区 5.0km 第7区 5.0km
6. 競技方法 [1] 学校対校とする。
[2] チームは監督1名、選手10名とし、申込み後の選手変更は認めない。
[3] 引継ぎはタスキを用いる。(長さ1.4m 幅5cm)。タスキには校名を記入し、参加校にて作成すること。
[4] 競技には一切の伴走を認めない。
[5] 各校指定のアスリートビブスを必ず背・胸部に四隅をしっかり付けること。胸は学校指定ナンバーを、背は上に学校指定ナンバーを下に校名を黒字で明記し、それぞれに区間番号を黒字で書き入れること。
※<競技会参加についての注意事項>を参照すること。
[6] 正式オーダーは監督会議受付時に提出すること。
7. 合同チーム オープン参加として、合同チームの参加を認める。
参加規定 [1] 合同チーム編成の校数については制限しない。
[2] アスリートビブスについては、別ナンバーを指定する。
[3] 合同チームは、近畿・全国大会出場の対象としない。
[4] 合同チームの選手は、区間賞の対象にはならない。
[5] 1校から複数の合同チームへの選手参加は認めない。(1校から1チームへの参加のみ)
[6] 学校対校での出場校からは合同チームへの参加は認めない。
[7] 合同チームへの参加申し込みは下記10.申込期日と同様。(合同チーム用を使用のこと)
8. 出場資格 [1] 令和4年度京都府高等学校体育連盟(陸上競技)登記登録者に限る。
[2] 未登録者は出場できない(登録を完了し、必ず正式登録番号を記載し申し込むこと)。
9. 表彰 [1] 優勝校には、優勝旗を授与する。
[2] 第1位から第3位までに賞品、第6位までに賞状を授与する。
[3] 区間第1位の者には、区間賞を授与する。
[4] 前年度優勝校には、レプリカを贈る。
10. 申込期限 令和4年 10月24日(月)までに必着
《重要》書留郵便又は簡易書留郵便以外は受け付けない。
《重要》参加申込用紙は、アスリートランキング.com京都府高校駅伝のページからダウンロードしてください。

11. 申込場所 ☎610 - 0117 城陽市枇杷庄京縄手46-1 京都府立西城陽高等学校内 金見 紀宜 (宛)
☎:0774-53-5455
12. 参加料 1チーム 7000円
13. 選手変更 監督会議終了後から大会当日までの選手変更は、大会当日午前8時00分から8時15分の間に「選手変更届」用紙により総務まで届出ること。この場合、医師の診断証明書を添付すること。
14. 監督会議 日時 11月5日(土) 15時00分 場所 京都トレーニングセンター研修室
(丹波自然運動公園内)
《重要》監督は全員必ず出席のこと。出席しない時は大会に出場できない。
15. 開会式 11月 6日(日) 9時00分(予定) 陸上競技場内
16. 閉会式 11月 6日(日) 15時00分(予定) 陸上競技場内
17. 備考 [1] 全国ならびに近畿高等学校代表校は大会終了後発表する。
[2] 全国大会の出場権を得た学校は、必ず近畿高等学校駅伝に参加するものとする。代表校には閉会式後詳細を要項にて伝達する。
[3] 事故ある場合は、参加校にて責任をもつこと。ただし、救護車は本部にて準備する。
[4] 走者は左側を走らなくてはならない。
[5] アト1km地点は標識で示す。
[6] 選手の変更は控えをその区間の交代として補充すること。
[7] その他駅伝競技規定に基づいて実施する。
[8] 宿泊は学校ごとに直接自然公園事務所・宿泊所に申し込んでください。
事務所 ☎:0771-82-0300 宿泊所 ☎:0771-82-1045
[9] 大会当日の審判数は、男女出場の場合3人、男または女の場合2人、合同の場合は各校1人とする。顧問が1名の場合は、OBも可とする。
[10] 合同チームにて参加を希望する場合、顧問間で調整するか、京都府高校ユース時に出場希望校の顧問間で調整できる場を設ける。
18. その他 学校指定のナンバー及びその他は<競技会参加についての注意事項>を参照すること。

男子用アスリートビブス例 (サイズは16cm×24cm)



※男子は全てを黒字で作成する。駅伝用アスリートビブスも大きさ数字の幅は競技会用「アスリートビブス」と同様とする。

※合同チームの場合は、学校指定番号の代わりに指定される「合同01」などのチーム名を記入すること。

また、背部用の学校名は、所属学校名を記入すること。

「申し込みをする競技者は、インターネット上、及び他のマスメディアにおいて、氏名・年齢・所属・申込種目・競技結果が公表される可能性もあることをご承知ください」

女子 第39回 京都府高等学校駅伝競走大会

兼 第34回 全国高等学校駅伝競走大会京都府予選会

兼 第38回 近畿高等学校駅伝競走大会京都府予選会

1. 主催 京都府高等学校体育連盟・京都陸上競技協会
2. 後援 毎日新聞社・京丹波町・京都府教育委員会・京都市教育委員会
3. 日時 令和4年11月6日（日） 9：40スタート予定（雨天決行）
4. 場所 京都府立 丹波自然運動公園 周辺コース
5. 距離と区間 21.0975km 5区間
第1区 6.0km 第2区 4.0975km 第3区 3.0km
第4区 3.0km 第5区 5.0km
6. 競技方法 [1] 学校対校とする。
[2] チームは監督1名、選手8名とし、申し込み後の選手変更は認めない。
[3] 引継ぎはタスキを用いる。（長さ1.4m 幅5cm）タスキには校名を記入し、参加校にて作成すること。
[4] 競技には一切の伴走を認めない。
[5] 各校指定のナンバーカードを必ず背・胸部に四隅をしっかりと付けること。胸は学校指定ナンバーを、背は上に学校指定ナンバーを下に校名を赤字で明記し、それぞれに区間番号を赤字で書き入れること。
※<競技会参加についての注意事項>を参照すること。
[6] 正式オーダーは監督会議受付時に提出すること。
7. 合同チーム参加規定 オープン参加として、合同チームの参加を認める。
[1] 合同チーム編成の校数については制限しない。
[2] ナンバーカードについては、別ナンバーを指定する。
[3] 合同チームは、近畿・全国大会出場の対象としない。
[4] 合同チームの選手は、区間賞の対象にはならない。
[5] 1校から複数の合同チームへの選手参加は認めない。（1校から1チームへの参加のみ）
[6] 学校対校での出場校からは合同チームへの参加は認めない。
[7] 合同チームへの参加申し込みは、下記10.申込期日と同様（合同チーム用を使用のこと）。
8. 出場資格 [1] 令和4年度京都府高等学校体育連盟（陸上競技）登記登録者に限る
[2] 未登録者は出場できない（登録を完了し、必ず正式登録番号を記載し申し込むこと）。
9. 表彰 [1] 優勝校には、優勝旗を授与する。
[2] 第1位から第3位までに賞品、第6位までに賞状を授与する。
[3] 区間第1位の者には、区間賞を授与する。
[4] 前年度優勝校には、レプリカを贈る。
10. 申込期限 令和4年 10月24日（月）までに必着
《重要》書留郵便又は簡易書留郵便以外は受け付けない。
《重要》参加申込用紙は、アスリートランキング.com京都府高校駅伝のページからダウンロードしてください。
11. 申込場所 ☎ 610 - 0117 城陽市枇杷庄京縄手46-1 京都府立西城陽高等学校内 金見 紀宜（宛）
☎:0774-53-5455

12. 参加料 1チーム 5000円

13. 選手変更 監督会議終了後から大会当日までの選手変更は、大会当日午前8時00分から8時15分の間に「選手変更届」用紙により総務まで届出ること。この場合、医師の診断証明書を添付すること。

14. 監督会議 日時 11月5日(土) 15時00分 場所 京都トレーニングセンター研修室
(丹波自然運動公園内)

《重要》 監督は全員必ず出席のこと。出席しない時は大会に出場できない。

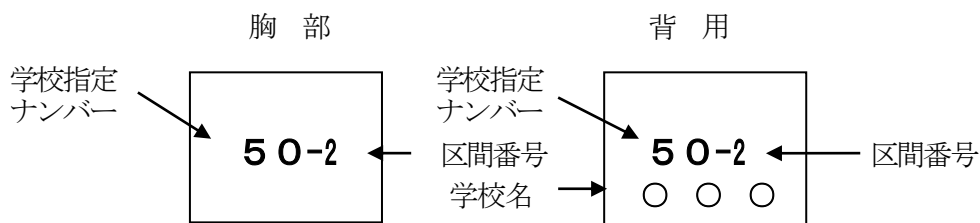
15. 開会式 11月 6日(日) 9時00分(予定) 陸上競技場内

16. 閉会式 11月 6日(日) 11時30分(予定) 陸上競技場内

17. 備考
- [1] 全国ならびに近畿高等学校代表校は大会終了後発表する。
 - [2] 全国大会の出場権を得た学校は、必ず近畿高等学校駅伝に参加するものとする。代表校には閉会式後詳細を要項にて伝達する。
 - [3] 事故ある場合は、参加校にて責任をもつこと。ただし、救護車は本部にて準備する。
 - [4] 走者は左側を走らなくてはならない。
 - [5] アト1km地点は標識で示す。
 - [6] 選手の変更は控えをその区間の交代として補充すること。
 - [7] その他駅伝競技規定に基づいて実施する。
 - [8] 宿泊は学校ごとに直接自然公園事務所・宿泊所に申し込んでください。
事務所 ☎:0771-82-0300 宿泊所 ☎:0771-82-1045
 - [9] 大会当日の審判数は、男女出場の場合3人、男または女のみの場合2人、合同の場合は各校1人とする。顧問が1名の場合は、OBも可とする。
 - [10] 合同チームにて参加を希望する場合、顧問間で調整するか、京都府高校ユース時に出場希望校の顧問間で調整できる場を設ける。

18. その他 学校指定のナンバー及びその他は<競技会参加についての注意事項>を参照すること。

女子アスリートビブス例 (サイズは16cm×24cm)



※女子は学校指定ナンバーと学校名を赤字、区間番号を赤字で作成する。駅伝用アスリートビブスも大きさ数字の幅は競技会用「アスリートビブス」と同様とする。

※合同チームの場合は、学校指定番号の代わりに指定される「合同01」などのチーム名を記入すること。また、背用の学校名は、所属学校名を記入すること。

男子

【スタート・ゴール】



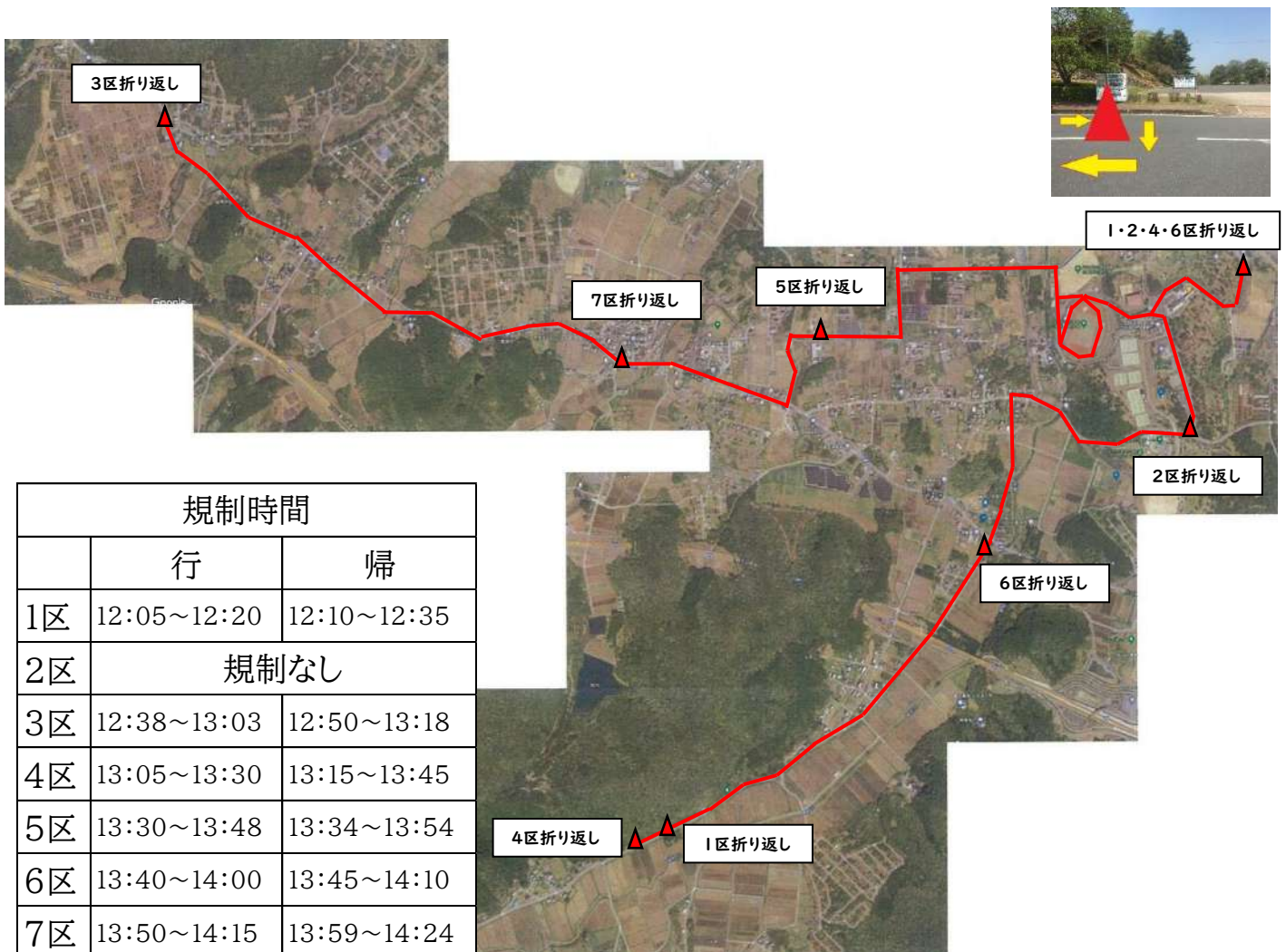
【中継所】



【2区】



【折り返し場所】



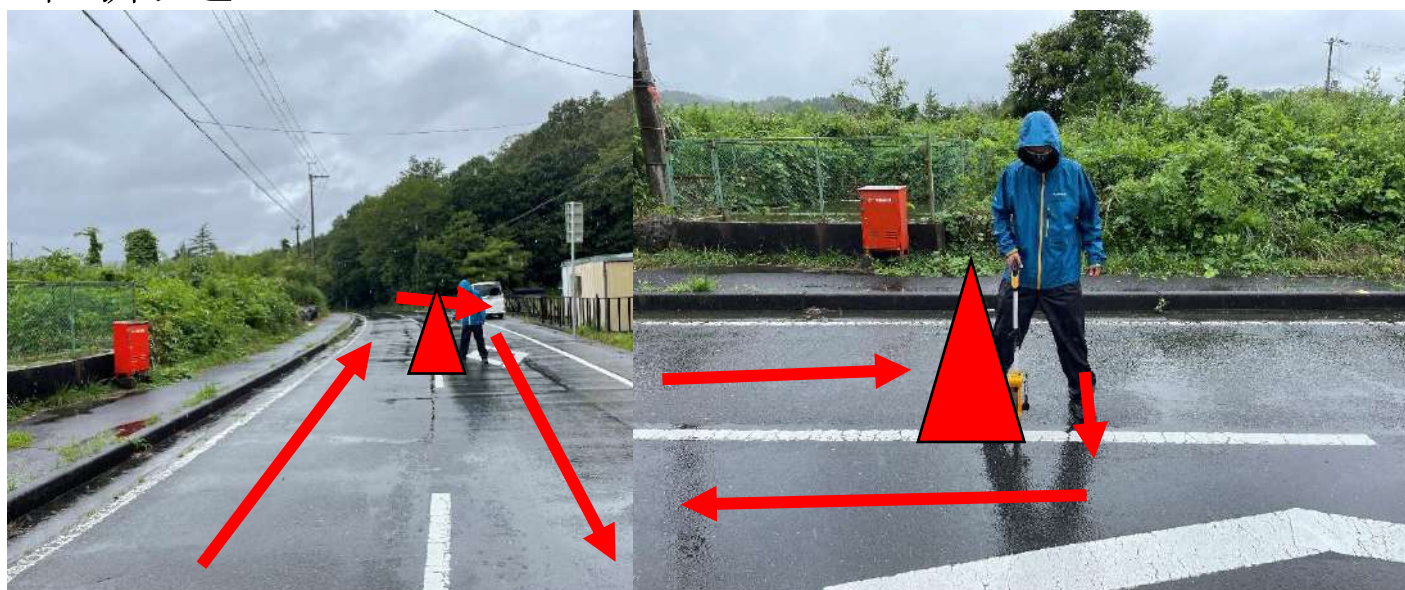
1区折り返し



2区折り返し



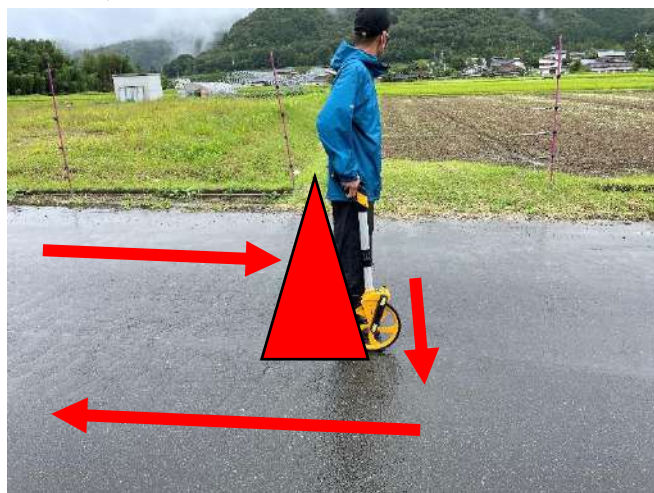
3区折り返し



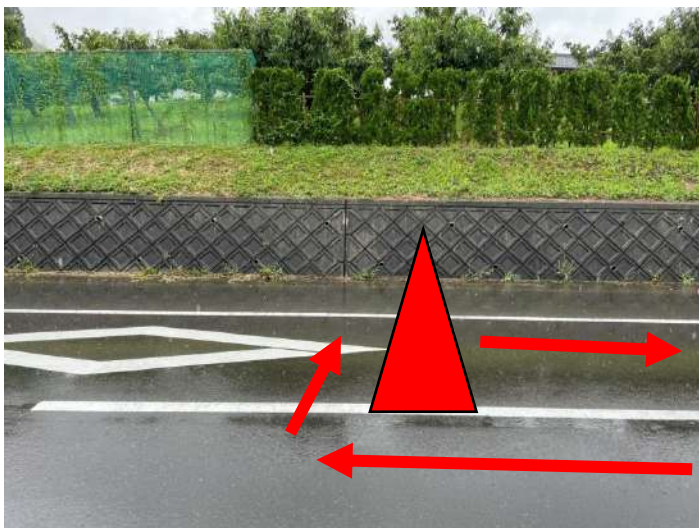
4区折り返し



5区折り返し



6区折り返し



7区折り返し



【予想時間】

| | START | 第1中継所 | 2区START | 第2中継所 | 3区START | 第3中継所 | 4区START | 第4中継所 | 5区START | 第5中継所 | 6区START | 第6中継所 | 7区START | GOAL |
|----|-------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|
| 先頭 | 12:00 | 12:30 | 12:30 | 12:39 | 12:39 | 13:03 | 13:03 | 13:29 | 13:29 | 13:38 | 13:38 | 13:52 | 13:52 | 14:06 |
| 後尾 | 12:00 | 12:39 | 12:39 | 12:50 | 12:49 | 13:19 | 13:15 | 13:49 | 13:42 | 13:53 | 13:52 | 14:10 | 14:07 | 14:25 |

【繰り上げ時間】

第1中継所 なし
第2中継所 10分
第3中継所 12分
第4中継所 13分
第5中継所 14分
第6中継所 15分

女子

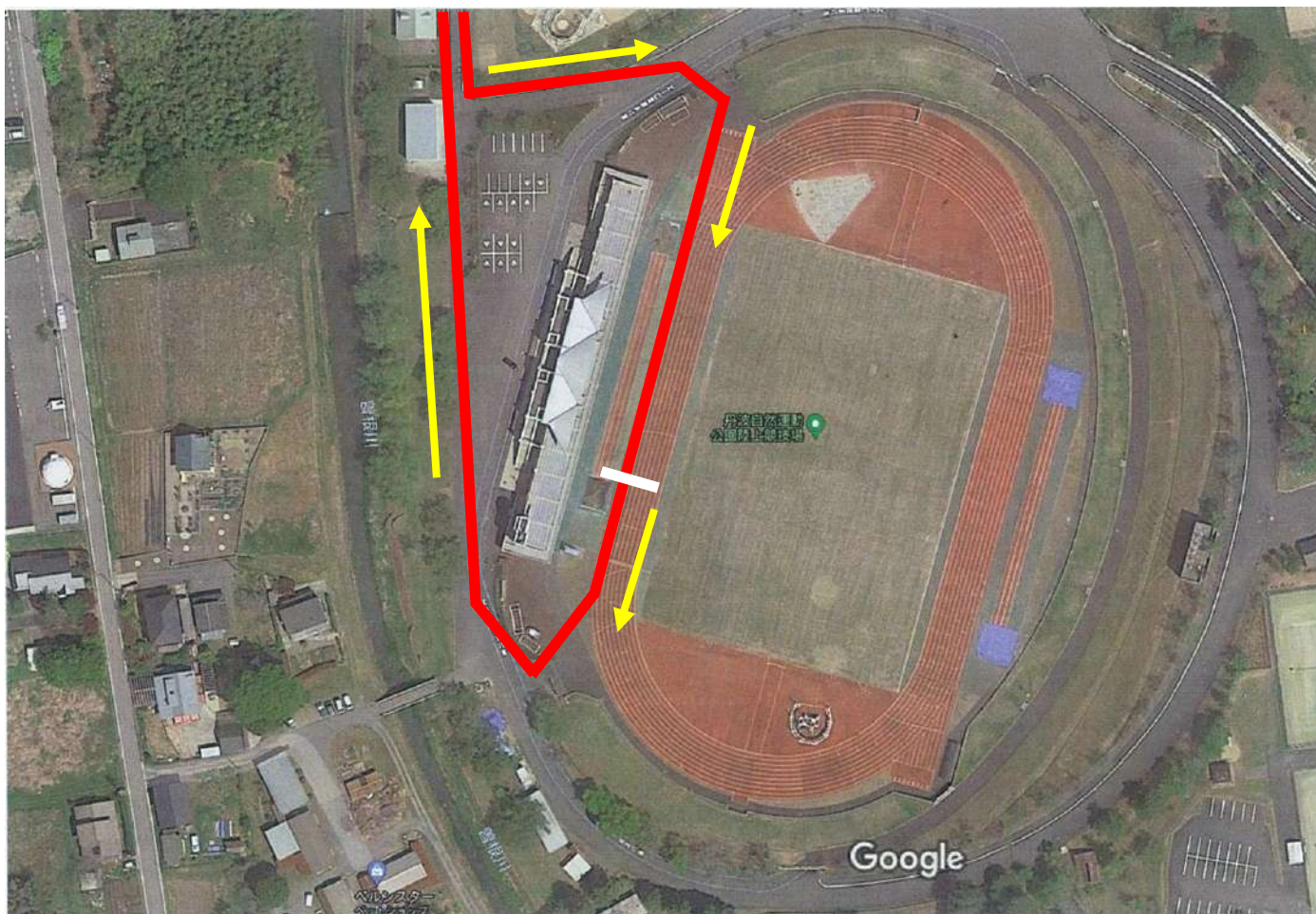
【スタート】 3周して100mスタート裏から



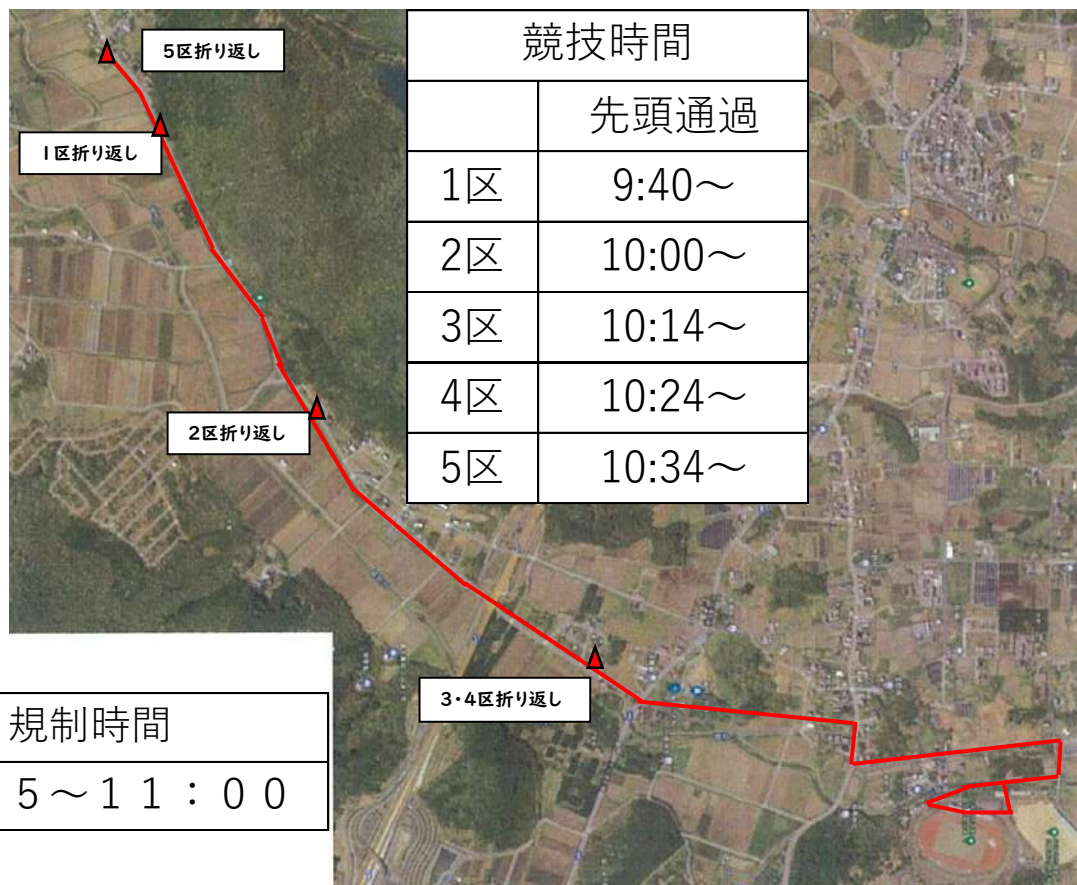
【ゴール】



【中継所付近】



【コース全景】



男子競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2022年日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走規程および本大会規定による。本駅伝では、シューズの検査は行わないものとする。

2. 出場選手について

- (1) チームは監督1名、選手10名とし、申込み後の選手変更は認めない。
- (2) 正式オーダーは監督会議受付時に提出すること。(14:15~14:45)
- (3) オーダー用紙提出後の選手変更は、控え選手をその区間の交代として補充し、大会当日午前8時00分から8時15分の間に、医師の診断書を添えて選手変更届を総務まで提出すること。

3. 競技について

- (1) 引継ぎはタスキを用いる。(長さ1.4m 幅5cm)。タスキには校名を記入し、参加校にて作成すること。
- (2) 競技には一切の伴走を認めない。
- (3) 各校指定のアスリートビブスを必ず背・胸部に四隅をしっかり付けること。胸は学校指定ナンバーを、背は上に学校指定ナンバーを下に校名を黒字で明記し、それぞれに区間番号を黒字で書き入れること。
- (4) 南丹署より以下の道路使用許可条件が出ているので、必ず守ること。
 - ①走者は道路の左側端(車道)を走行し、絶対に中央線を越えないこと。
 - ②車両を用いての伴走行為は行わないこと。
 - ③大会関係車両以外の車両はレース時間中、圈内並びにその前後に運行しないこと。
 - ④沿道での応援の為に一般車両運行の支障をきたさないこと。
- (5) オープン参加として合同チームを認める。(合同チームの参加規定については、大会要項を参照)アスリートビブスには、指定されたチーム名(例:合同01)を書き入れること。
- (6) 第1区走者のスタート順は昨年度の結果によってシードする。
- (7) アト1kmの標示は行う。中間点の標示はどの区間もしない。
- (8) 各区間競技運営上、先頭通過後以下の時間で繰り上げスタートを行う。

| 第2中継所 | 第3中継所 | 第4中継所 | 第5中継所 | 第6中継所 |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 10分 | 12分 | 13分 | 14分 | 15分 |

- ①繰り上げスタート用タスキは総務で準備するが、ゴール後必ず返却すること。(ゴール地点の審判員まで)
 - ②繰り上げ時のスタート順は、原則第1区走者のスタート順に準ずる。
 - ③レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は、次の走区から次走者を出発させる。この場合の出発時間は、最終順位の走者から30秒以内とし、オープン参加として取り扱う。その場合、総合記録は認められないが、事故のあった区間以外の区間記録は認める。
 - ④選手の健康状態及び運営に支障をきたすと判断した場合は、走行を中止させることがある。
- (9) 第1区走者のみ給水を実施する。

4. 招集及びタスキの検印について

- (1) タスキの検印(第1区走者1次招集)は、11:00までに、100mスタート横の倉庫でタスキとアスリートビブス付きのユニホームを持参して受けること。(代理可)
- (2) 選手の招集時刻について
 - ①最終点呼は現地(スタート地点及び中継所)で行う。これに応じない場合は失格とする。

②点呼及び通過予定時刻は次の通りである。

| 走者 | 場所 | 第1点呼 | 最終点呼 (スタート地点) (中継所) | 先頭通過 予定時刻 | 最終走者通過 予定時刻 |
|----|-------|-------|---------------------------|--------------|----------------|
| 1区 | 競技場 | 11:00 | 11:45 | 12:00 | |
| 2区 | 第1中継所 | | 12:15 | 12:30 | 12:39 |
| 3区 | 第2中継所 | | 12:25 | 12:39 | 12:50 |
| 4区 | 第3中継所 | | 12:45 | 13:03 | 13:19 |
| 5区 | 第4中継所 | | 13:10 | 13:27 | 13:49 |
| 6区 | 第5中継所 | | 13:20 | 13:36 | 13:53 |
| 7区 | 第6中継所 | | 13:35 | 13:51 | 14:10 |
| | ゴール | | 13:50 | 14:06 | 14:25 |

5. ウォーミングアップについて

- (1) 選手のウォーミングアップについては安全に留意して行い、民家や近隣住民に迷惑のかからないように行うこと。
- (2) 練習の時間帯・使用のルールについては下記の通りとする。

| | 本 競 技 場 | 補 助 競 技 場 |
|----------|---------------|--------------|
| 11月5日(土) | 9:00 ~ 17:00 | 9:00 ~ 17:00 |
| 6日(日) | 女子終了後 ~ 11:50 | 7:00 ~ 17:00 |

*本競技場でのウォーミングアップについては、役員・審判員の指示に従うこと。

6. 開閉会式について

【開会式】 11月6日(日) 9時00分(予定) 陸上競技場内にて行う。(雨天の時は指示する。) 式には各チームより2名参加すること。

【閉会式】 男子走者全員がゴールしてから約30分後に競技場内にて閉会式を行う。1~6位校・区間優勝者は必ず出席すること。

7. 待機場所の設置について

各校の待機場所設置可能エリア及び時刻は以下の通りとする。ただし、7時より前に場所の確保をすることや、保護者が競技場付近に降りてきての場所取りを行うことは禁止する。

*各場所設置開始可能時刻

| 競技場及び競技場周辺 | 体育館 |
|------------|--------------|
| 7:00~17:00 | 8:00 ~ 17:00 |

- (1) シート等での場所取りは禁止エリア【メインスタンド】
- (2) シート等での場所取り可エリア 【体育館・スタンド前川沿い芝生・中央広場(一部)】

8. その他

- (1) 横断幕やのぼりをガードレール等に固定しないこと。
- (2) 事故の責任は各校で持つこと(救急医療のみ行う)。
- (3) 競走は大会要項・監督会議の決定により行う。
- (4) プログラムは1校7部無料配布する。
- (5) 貴重品の管理を十分にすること。

女子競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2022年日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走規準および本大会規定による。本駅伝では、シューズの検査は行わないものとする。

2. 出場選手について

- (1) チームは監督1名、選手8名とし、申込み後の選手変更は認めない。
- (2) 正式オーダーは監督会議受付時に提出すること。(14:15~14:45)
- (3) オーダー用紙提出後の選手変更は、控え選手をその区間の交代として補充し、大会当日午前8時00分から8時15分の間に、医師の診断書を添えて選手変更届を総務まで提出すること。

3. 競技について

- (1) 引継ぎはタスキを用いる。(長さ1.4m 幅5cm)。タスキには校名を記入し、参加校にて作成すること。
- (2) 競技には一切の伴走を認めない。
- (3) 各校指定のアスリートビブスを必ず背・胸部に四隅をしっかりと付けること。胸は学校指定ナンバーを、背は上に学校指定ナンバーを下に校名を赤字で明記し、それぞれに区間番号を赤字で書き入れること。
- (4) 南丹署より以下の道路使用許可条件が出ているので、必ず守ること。
 - ①走者は道路の左側端(車道)を走行し、絶対に中央線を越えないこと。
 - ②車両を用いての伴走行為は行わないこと。
 - ③大会関係車両以外の車両はレース時間中、圈内並びにその前後に運行しないこと。
 - ④沿道での応援の為に一般車両運行の支障をきたさないこと。
- (5) オープン参加として合同チームを認める。(合同チームの参加規定については、大会要項を参照)アスリートビブスには、指定されたチーム名(例:合同01)を書き入れること。
- (6) 第1区走者のスタート順は昨年度の結果によってシードする。
- (7) アト1kmの標示は行う。中間点の標示はどの区間もしない。
- (8) 競技運営上、第5区の走者(第4中継所)において先頭通過後15分経過で繰り上げスタートを行う。
 - ①繰り上げスタート用タスキは総務で準備するが、ゴール後必ず返却すること。(ゴール地点の審判員まで)
 - ②繰り上げ時のスタート順は、原則第1区走者のスタート順に準ずる。
 - ③レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は、次の走区から次走者を出発させる。この場合の出発時間は、最終順位の走者から30秒以内とし、オープン参加として取り扱う。その場合、総合記録は認められないが、事故のあった区間以外の区間記録は認める。
 - ④選手の健康状態及び運営に支障をきたすと判断した場合は、走行を中止させることがある。

4. 招集及びタスキの検印について

- (1) タスキの検印(第1区走者1次招集)は、8:40までに、100mスタート横の倉庫でタスキとアスリートビブス付きのユニホームを持参して受けること。(代理可)
- (2) 選手の招集時刻について
 - ①最終点呼は現地(スタート地点及び中継所)で行う。これに応じない場合は失格とする。
 - ②点呼及び通過予定時刻は次の通りである。

| 走者 | 場 所 | 第1点呼 | 最終点呼 (スタート地点) (中継所) | 先頭通過 予定時刻 | 最終走者通過 予定時刻 |
|----|-------------|------|---------------------------|--------------|----------------|
| 1区 | 競技場 | 8:40 | 9:30 | 9:40 | |
| 2区 | 第1中継所 | | 9:50 | 9:59 | 10:08 |
| 3区 | 第2中継所 | | 10:00 | 10:12 | 10:28 |
| 4区 | 第3中継所 | | 10:10 | 10:22 | 10:42 |
| 5区 | 第4中継所 | | 10:20 | 10:32 | 10:56 |
| | ゴール(第3コーナー) | | | 10:49 | 11:09 |

5. ウォーミングアップについて

- (1) 選手のウォーミングアップについては安全に留意して行い、民家や近隣住民に迷惑のかからないように行うこと。
- (2) 練習の時間帯・使用のルールについては下記の通りとする。

| | 本 競 技 場 | 補 助 競 技 場 |
|----------|------------|------------|
| 11月5日(土) | 9:00～17:00 | 9:00～17:00 |
| 6日(日) | 7:30～8:50 | 7:00～17:00 |

*本競技場でのウォーミングアップについては、役員・審判員の指示に従うこと。

6. 開閉会式について

- 【開会式】11月6日(日)9時00分(予定)陸上競技場内にて行う。(雨天の時は指示する。)式には各チームより2名参加すること。
- 【閉会式】男子1区スタート後に競技場内にて閉会式を行う。
1～6位校区间優勝者は必ず出席すること。

7. 待機場所の設置について

各校の待機場所設置可能エリア及び時刻は以下の通りとする。ただし、7時より前に場所の確保をすることや、保護者が競技場付近に降りてきての場所取りを行うことは禁止する。

*各場所設置開始可能時刻

| 競技場及び競技場周辺 | 体育館 |
|------------|------------|
| 7:00～17:00 | 8:00～17:00 |

- (1) シート等での場所取り禁止エリア
メインスタンド
- (2) シート等での場所取り可エリア
体育館・スタンド前川沿い芝生・中央広場(一部)

8. その他

- (1) 横断幕やのぼりをガードレール等に固定しないこと。
- (2) 事故の責任は各校で持つこと(救急医療のみ行う)。
- (3) 競走は大会要項・監督会議の決定により行う。
- (4) プログラムは1校5部無料配布する。
- (5) 貴重品の管理を十分にすること。